

令和3年度 農作物病虫害発生予察2月月報

令和4年(2022年)3月1日
山口県病虫害防除所

I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平 均			最 高			最 低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
2.1	3.2	4.4	△ 1.2	8.3	9.7	△ 1.4	-1.2	0.1	△ 1.3
2.2	4.4	4.8	△ 0.4	9.4	10.2	△ 0.8	-0.1	0.3	△ 0.4
2.3	6.1	5.3	0.8	11.8	10.8	1.0	1.6	0.6	1.0
2.4	2.1	5.8	△ 3.7	6.0	11.4	△ 5.4	-1.0	0.9	△ 1.9
2.5	1.8	6.5	△ 4.7	7.7	12.1	△ 4.4	-2.8	1.5	△ 4.3
2.6	6.1	7.0	△ 0.9	14.8	12.7	2.1	-1.2	2.0	△ 3.2
平均・計	4.0	5.6	△ 1.7	9.7	11.2	△ 1.5	-0.8	0.9	△ 1.7
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
2.1	0.0	11.6	△ 11.6	27.6	20.2	7.4			
2.2	0.0	11.9	△ 11.9	18.3	21.0	△ 2.7			
2.3	12.0	14.0	△ 2.0	24.7	21.7	3.0			
2.4	15.5	15.9	△ 0.4	20.8	22.5	△ 1.7			
2.5	0.0	17.8	△ 17.8	41.0	23.0	18.0			
2.6	0.0	15.6	△ 15.6	23.7	18.0	5.7			
平均・計	27.5	86.8	△ 59.3	156.1	126.4	29.7			

II 作物の生育状況

イチゴ : かおり野では、2月中旬以降、定植後の高温の影響により遅れていた2番果房の本格的な出荷が始まり大幅に出荷量は増加。2番果房以降は連続して出蕾しており、来月以降も出荷が続く見込み。

タマネギ : 年明け以降、平年に比べ平均気温は低めに推移しており、生育は草丈、生葉数とも昨年に比べ遅れている。

Ⅲ 病害虫の発生状況

1 果樹

2022年2月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
カンキツ (調査ほ場数:19) かいよう病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率26.3% (平年15.5%)、発病葉率0.6% (平年0.5%)、発病度0.1 (平年0.1)、発病葉枝率1.4% (平年0.8%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 287
ミカンハダニ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率26.3% (平年27.7%)、寄生葉率1.4% (平年1.7%) で平年並みであった。	県内全域	少 287
果樹全般 カメムシ類	クサギカメムシの隙間トラップによる越冬量調査(10か所)では、1トラップ当たり22.0頭(平年21.7頭)で平年並みであった。	県内全域	—

2 野菜

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イチゴ (調査ほ場数:20) うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.0% (平年11.5%)、発病株率0.4% (平年1.5%)、発病葉率0.1% (平年0.6%)、発病果率0.0% (平年0.1%) で平年並みであった。	県内全域	少 15
灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.0% (平年12.9%)、発病株率0.1% (平年1.1%)、発病果率0.0% (平年0.3%) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 5
菌核病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.5%)、発病株率0% (平年0.0%) で平年並みであった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年13.0%)、寄生株率1.1% (平年1.2%) で平年並みであった。主要種はワタアブラムシであった。	県内全域	少 25
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (平年46.5%)、寄生株率9.7% (平年16.0%) で平年に比べやや少なかった。主要種はナミハダニであった。	県内全域	中 5 少 45 計 50
コナジラミ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年29.8%)、寄生株率4.9% (平年5.6%) で平年並みであった。主要種はオンシツコナジラミであった。	県内全域	多 5 少 20 計 25
アザミウマ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率40.0% (平年14.0%)、寄生花率2.3% (平年1.3%) で平年に比べやや多かった。主要種はヒラズハナアザミウマであった。	県内全域	甚 5 中 25 少 10 計 40

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
タマネギ (調査ほ場数：28) べと病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率3.6%(平成3.3%)、発病株率0.1%(平成0.4%)、また、1a当たり調査では、越年り病株の発生ほ場率3.6%(平成5.8%)、発病株数0.1(平成1.4)で平成並みであった。	県内全域	少 7
白色疫病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成3.9%)、発病株率0%(平成0.8%)、また、1a当たり調査では、発生ほ場率0%(平成6.8%)、発病株数0(平成8.3)で平成並みであった。	—	—
腐敗病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成1.4%)、発病株率0%(平成0.1%)、また、1a当たり調査では、発生ほ場率0%(平成2.4%)、発病株数0(平成0.2)で平成並みであった。	—	—
ボトリチス属菌による葉枯れ症(白斑葉枯病)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.4%)、発病株率0%(平成0.0%)で平成並みであった。	—	—
軟腐病、さび病、萎黄病	下旬の巡回調査では、発生は認められず平成並みであった。	—	—

お問い合わせ先 山口県病害虫防除所
TEL (083)927-4006
E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp